

れんめい 岐阜

平成19年12月20日
第10号

■発行所／

岐阜県看護連盟

岐阜市藪田南5丁目16番13号

TEL 058-268-7340

FAX 058-268-7345

E-mail

kangorenmeigifuken@cronos.ocn.ne.jp

■責任者／山口 斗織子

■印刷所／陽生印刷株式会社



木曾三川公園センター



岐阜県看護連盟 会長
山口 斗織子

会員の皆様には日頃から連盟活動にご協力いただき、心より感謝いたしております。

去る、6月16日(土)平成19年度通常総会において、会長に選任されました。そして間もなく第21回参議院選に突入し、私達の代表、松原まなみ氏を国政の場に送り出すべき熱い闘いが始まりました。

会員が一丸となって頑張りましたが、思いは届かず残念な結果となりました。振り返ればスローガンの「ベッドサイドから政治を変える！」をもとにリフォームし、支部を9支部から15支部とした最初の選挙でした。しかし前回より約500票多いとはいえ、会員数にも及ばず期待していただけに残念でした。そもそも看護連盟は看護協会が打ち出す政策実現のために活動する団体です。しかし、実現をめざすには政治の力に頼らざるを得ないのです。そのためには我々の代表松原まなみ氏を何としてでも国政の場に送り出すべき大切な闘いでした。多くの方々の支援をいただきましたが、力が及ばなかった事は、大きな反省課題として残りました。

今後は3年後に向けて、どう活動を展開して行くか問われるところです。看護協会と看護連盟が一体となり今一度会員一人ひとりが原点に立ち、患者様に安心安全かつ質の高いケアを提供するためには、先づ職場の環境改善又待遇改善等々が必要と痛感しています。又、自分たちのためでもあります。ますます頑張らしましょう。



日本看護連盟 幹事長
石田 昌宏

今回の選挙では、結果こそ無念でしたが、皆様の並々ならぬ努力に今一度感謝申し上げます。このような行動が広く看護職全体に伝播すれば、必ず看護政策は改善していくと確信いたしました。

さて、看護を取り巻く環境は激しい勢いで変化しています。来春には診療報酬の改定や後期高齢者医療制度、特定検診・特定保健指導の開始が控えています。患者や家族から求められる水準も日に日に高まっています。このような変化に必死についていこうと私たち看護職は努力をしていますが、これもいつまでもできるわけではありません。

国家資格を持つ者としての自覚を持って努力を続けることは必要です。しかし同時に、その努力が報われる環境をつくることも大切ではないでしょうか。せつかくの努力が活かされにくい今の制度や財政の下では、努力した者が疲弊して去っていくという不条理なことが起きています。この結果、患者、患者、国民が質の高い看護を受けられない状況が起きています。今、本当に必要なのは、私たちの環境を決める制度の改善ではないでしょうか。

政界も先行きが見えなくなってきました。何があってもおかしくない状況です。しかし、どうなったとしても、看護職の代表が国会にいてこそ、看護の現場がよりよき未来へとつながるのです。

来年は衆議院議員選挙が予想されています。参議院選挙に向けた活動もスタートします。そのための組織の確立が急務です。他人の話を聞き、自分で考え決断し、みんなで行動する一まずは、こんな自立した会員が集う連盟組織になれるよう、努力を続けていきましょう。

岐阜県看護連盟の皆様がよき年を迎えられますことをお祈りいたします。



岐阜第1支部 支部長
西田 栄子

今年度より岐阜支部は7つの小さな組織に分けられ、新しい支部として活動を始めました。ベッドサイドから「看護の声」が届けられやすい組織作りと看護協会と看護連盟のつながりやあり方を知って頂き、より連盟をご理解して頂けるよう働きかけていきたいと思っております。皆様のご支援、ご協力をよろしくお願い致します。

新支部長

紹介

よろしくお願ひします!!



岐阜第2支部 支部長
戸田 由紀子

今年度から新しく組織編成された岐阜第2支部の支部長を拝命し、活動を開始しております。当支部は二つの施設で構成され、連盟会員数はほんの僅かではありますが、看護者の責務を果たすため、また患者にとって適切な医療のあり方を考える中で、私たち看護者が働きやすい職場になるためには、何を改善しどのように変化させていけばよいのかを行政の視点で意見が言えるような情報交換をしていきたいと思っています。皆様のご指導ご協力をお願いします。



岐阜第3支部 支部長
吉田 妙子

従来の岐阜支部は規模が大きすぎて、会員ひとり一人の自立性に基づいた組織活動は困難になっていました。しかし、リフォーム連盟により岐阜支部が分割したことで、会員ひとり一人が主体性をもって連盟活動に参加できる組織体制になったのではないのでしょうか。岐阜第3支部は、岩砂病院、山県グリーンポート、山県グリーンビレッジ、山内ホスピタル、近石病院、岐阜南病院の6施設で構成されています。どうか会員の皆様のご協力をお願いいたします。



岐阜第4支部 支部長
熊田 ますみ

支部長就任にあたり、看護連盟のスローガンである「ベッドサイドから政治を変える!」という趣旨を理解し、連盟会員の仲間を増やす努力をしたと思っています。自分たちで臨床の場を働きやすい環境にしていくためには、今回の選挙を通して政治力も必要であることを再認識致しました。皆様のご指導、ご協力を宜しくお願い致します。



岐阜第5支部 支部長
若山 紀子

第5支部は、施設単独でありとても活動容易な状況にあります。看護連盟の使命は、私達看護職の処遇向上にあり、看護の質確保も自らの手で掴みとらなければなりません。それには国政に参加し、充分な啓蒙や問題解決に携わっていただく代表者を支援することが肝要です。若い看護職は、医療界のみならず日本を支える人々ですから、積極的に連盟の意義を習得してほしいのです。それには、研修会開催や支部内連絡員と協力して、若い世代から発信できる体制作りに取り組みたいと考えています。



岐阜第6支部 支部長
藤原 富子

第6支部においては、和光会グループの各施設で成り立っている事もあり、残念な結果となった今回の選挙でしたが、研修、集会など連携と協力が得られ、今までにない結果ができました。看護スタッフの6割が期日前投票の証明書を提出するなど、代表者を国会に送り出す意義を周知させた、大切な機会となりました。2008年、後期高齢者医療制度や、特定健診、保健指導など、看護三職種のそれぞれに対する社会的役割がますます、高まります。次回の参議院議員選挙で勝利するため、他職種を巻き込んだ活動を進めて参ります。



岐阜第7支部 支部長
松井 節子

今年度より具看護連盟幹事と、岐阜第7支部支部長を兼任することになりました。この支部は、市内の国公立の施設と岐阜赤十字病院で構成されております。

「ベッドサイドから政治を変える」のスローガンを理解して頂き、連盟会員の増員、職場の改善要求等々を、7支部施設の皆様のご協力のもとに連盟活動を行っていきたくと考えております。よろしくお願ひ致します。



可茂支部 支部長
石山 光枝

この度、中濃支部を再編し、可茂支部となり引き続き支部長を仰せつかりました。可茂支部は、美濃加茂市、可児市、白川町、その他近隣の地域となります。去る7月の選挙では、会員数に満たない得票数でした。

ミニ研修を多く行い会員に周知徹底したつもりでしたが、票の獲得には結びつかず多くの問題を残しました。しかし、いずれにしましても、国政の場へ看護職を送り出すことは連盟の使命ですので、会員皆様のご協力ご支援を得て支部活動を充実していきたいと思っております。



関支部 支部長
山中 ひろみ

私たちナースは、ベッドサイドから政治を変えるために連盟活動を組織的に実践する必要があります。大きな組織よりも小さな組織での活動として関支部（現在は関中央病院のみ）の支部長に就任しました。まずはナースが政治に関心を持つように日々の活動をおこなっていきたくと思っています。よろしくお願ひ致します。



中濃支部 支部長
松波 登志子

中濃支部は中濃厚生病院、美濃市立病院、岐阜医療科学大学職員からなる連盟会員286名を擁した新支部として活動を始めました。新支部の会合を新年早々に開催すべく準備に入ったところです。加入会員を増やし組織強化に努める具体的活動を会員に提案するなど、身近な活動から着手していきたいと考えています。先輩支部の皆様のご支援をよろしくお願い致します。



恵那支部 支部長
大脇 和加子

恵那支部の支部長を引き受け11ヶ月が過ぎようとしています。その間、参議院選挙に惨敗した苦い経験をしました。しかし、ここで悔やんでばかりでは事が始まりません。リフォーム連盟のスローガンのもと新たな出発をしなければと思っています。

恵那支部の会員は、公的病院がほとんどで会員数が少ない状況ではありますが、会員ひとりひとりが問題意識をもって組織活動ができるよう努力しなければならぬと思っています。ご協力よろしくお願い致します。



清水 嘉与子先生

旭日大綬章受賞

おめでとうございます!!

18年間にわたり、看護界のためにご活躍された

清水嘉与子先生に心より感謝申し上げます。

本当にありがとうございました。

今後ともご指導いただきますようお願い申し上げます。

ポリナビ勉強会について

皆さま、「ポリナビ」をご存知でしょうか？ ポリナビとは看護連盟20歳代会員によって今年度発足した集まりです。現在、私は事務局の一人としてここで活動しています。

ポリナビの主な活動として、都道府県ごとで勉強会・交流会を開催しています。勉強会はこれまで「離職問題と職業満足度」「7対1について」といった内容をテーマにして意見交換してきました。今後も勉強会を通して、普段働いている環境と制度・政策・政治との結びつきを学び、自分達にできる解決方法を考える機会にしていきたいと考えています。

また、ポリナビが“自分の仲間を見つける場所”になることを期待しています。私自身の経験ですが、働く中で「悩みが多いのに相談できる相手がなかなかいない…」「他の施設で働いている人は実際どうしているのだろうか…」といったことをよく考えました。そんな時に、ポリナビで出会った仲間と交流する場を作り、日頃の悩みや考えを話し合うことで解決できると良いなと思っています。

岐阜は私の出身地ですので、ぜひポリナビ活動を岐阜で盛り上げて行きたいです！ 県内で、全国で、仲間と一緒に、看護の未来について考えていきませんか？

質問・ご意見・入会については下記までご連絡下さい。

◎HP <http://www.kango-renmei.gr.jp/community/poli-navi.html>

◎問い合わせ先 polinavi@kango-renmei.gr.jp



日本看護連盟幹事
窪田 和巳

研修会開催のお知らせ

平成19年度 岐阜県看護管理者 トップセミナー

- ◎日 時／平成20年2月9日(土) 13:00～16:00
- ◎場 所／岐阜県医師会館
- ◎講 師／大島敏子
- ◎参加者／県内看護管理者 60～80名

ポリナビ勉強会

- ◎日 時／平成20年2月15日(金) 13:00～16:00
- ◎場 所／ホテルグランヴェール岐山
- ◎講 師／日本看護連盟幹事 窪田和巳
- ◎参加者／県内20～30代の看護職、「in 愛知ポリナビ勉強会」に参加された方 30～50名

平成19年度 岐阜県看護連盟 研修会

- ◎日 時／平成20年3月7日(金) 13:00～16:00
- ◎場 所／ホテルグランヴェール岐山
- ◎講 師／日本看護連盟幹事長 石田昌宏
- ◎参加者／県内看護職 約80名

ホームページ開設のお知らせ

1/19土 OPEN!!

よろこび、充実。皆様とともに…

<http://www.gkr.jp>



岐阜県看護連盟

検索

平成20年度 入会のご案内

看護連盟は看護協会と共に歩んでいます

私達はなぜ、国会に代表を送るのか?!

私達の望む看護の実践のため。
ベッドサイドから政治を変える
ベッドサイドの声こそが看護の向上と国民の健康に大きく寄与します。
一生仕事を続けて行くために。



会費

本部会費 5,000円
支部会費 2,500円
計 7,500円

※賛助会員会費/500円
(連盟の主旨に賛同いただける方)



入会しましょう
お待ちしております。

あなたの笑顔と健康をずっと支えていきたい。

いつもあふれる笑顔で
元気いっぱいにご過ごしてほしいから…。
東洋羽毛は皆様の心地よい眠りや
豊かな暮らしを支えます。



CM放送中!

朝日テレビ系列「朝だ!生です 旅サラダ」
毎週土曜日 朝8:00~9:30

羽毛布団のリフォーム
おまかせください!

クリーニングも好評受付中です!!

東洋羽毛工業(株) 岐阜事業所

〒500-8383 岐阜市江添3丁目1番11号

フリーコール 0120-14-2525

編集後記

会員の皆様如何お過ごしですか。第21回参議院選挙は、残念な結果でしたが、会員の皆様や多くの方々にご大変わ世話になり、本当にありがとうございました。看護連盟は休まず活動を続けていきます。皆様のご理解とご協力をよろしくお願い致します。

石原敏子 林節子 山口純子